

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	道路附带施設補修事業	事業番号	11670
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	老朽化などにより危険性の高い道路附带施設などの整備、維持補修の実施。 事業概要:道路法面、防護柵、街路灯、雨水排水の整備や補修など	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化した道路施設に起因する重大な事故がないよう適正な維持補修を行い、道路利用者の安全を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 道路附带施設整備済箇所数(全8箇所)	4箇所	6箇所	8箇所	11箇所	14箇所	16箇所	8箇所	8箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				12,045		11,770		8,690
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							8,690
	一般財源			12,045		11,770		0
人員(人工)				0.05		0.05		0.05
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				376		376		376
総事業費(=事業費+職員人件費)				12,421		12,146		9,066
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				776		759		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	引き続き日々の安全管理や施設保全を推進する。
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネルの天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められているため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	各事業内容は、大雨対策や利便性の向上など附帯施設の補修(改修)を行うことで問題を解決するものであり、安全に係る道路附帯施設の修繕及び改築の効果は有効に発揮されている。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	道路管理者として道路施設の最低限必要な事業であるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	区分して行う事が必要な事業のため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	舗装新設事業	事業番号	12029
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	日常生活に密着した生活道路について、道路改良等を実施し生活の利便性・安全性の向上に寄与する。 事業概要:歩車道の路盤改良及びアスファルト舗装工事(現道拡幅等を含む)	
意図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	安全な交通環境の確保により、市民生活の利便性の向上を図る。 具体的には、道路網として幹線道路との接続(利便性)、災害時の避難用道路の確保など。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 舗装道路総延長(m)	130,565m	132,796m	133,098m	133,366m	134,290m	134,284m	133,200m	135,520m
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				151,100		136,027		153,950
内訳	国道支出金			45,000		30,397		53,640
	地方債			44,600		46,600		41,000
	その他			61,000		58,905		57,500
	一般財源			500		125		1,810
人員(人工)				0.52		0.52		0.52
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				3,907		3,907		3,907
総事業費(=事業費+職員人件費)				155,007		139,934		157,857
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				1		1		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input checked="" type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	根室市の地勢(浸水する道路が多いこと等)や整備率の低さから市道整備優先順位を明確に見直ることが非常に難しいことから、現状の整備計画に防災の視点を加え事業計画を実施する。
今後の動向・市民ニーズなど	東日本大震災を受け「災害に強いまちづくり」を推進するため、地域の避難用道路として整備を求められている。また、舗装率が41.1%と全道35市中33位(平均69.8%)と道路整備が立ち遅れている状況から、舗装新設事業に対する市民ニーズが高く、今まで以上に推進する必要がある。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	全道平均の市民サービスを提供するため、更に舗装新設事業の推進(充実)を図る必要がある。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・改築等を行う必要があるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	全道35市及び根室管内の事業内容を比較して、見直しの必要が無いと判断した。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	区分して行う事が必要な事業のため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	河川改修事業	事業番号	12195
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	河川敷地に隣接する周辺住民
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	河川改修工事などの治水対策を講じ、自然災害による市民生活に対する被害の未然防止を図り、越水対策の検討や老朽化施設の修繕など実施する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	河川敷地に隣接する周辺住民の安全で快適な生活環境の保全。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 河川改修済箇所数(全4箇所)	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	3箇所	3箇所	4箇所	6箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				19,800		19,580		15,000
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他			19,800		19,580		15,000
	一般財源			0		0		0
人員(人工)				0.12		0.12		0.12
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				902		902		902
総事業費(=事業費+職員人件費)				20,702		20,482		15,902
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				6,901		6,827		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	引き続き、日々の安全管理や施設保全を推進する。
今後の動向・市民ニーズなど	大雨や高潮後などによる河川周辺環境が悪化するケースなど、住宅などが近接している状況下での環境保全(維持)を望む市民要望は強く、そのニーズにどこまで対応できるかが、今後の課題となっている。 (管理河川数=165河川)

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	現地状況に即した対策を実施していると考える。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	環境整備的な内容とした場合、草刈やごみ拾いなども含まれると思うが、河川周辺の住民や各町内会での取組みは可能と思われる。 しかし、現地の状況から怪我など危険性の問題を考える場合は、保険等の加入など整備すべき問題はあると考える。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	河川敷地内の安全確認や環境保全を目的とした事業内容で、現状見直しの必要性は無いと考える。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	建設的な事業で、その都度最善の工法(事後の維持管理も含め)を検討し実施しており、維持管理を意識しながら業務を行っているので「工夫済み」と考える。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	区分して行う事が必要な事業のため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	河川管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	橋りょう補修事業	事業番号	12478
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	今後老朽化する道路橋の増大に対応するため、平成24年に策定した修繕計画に基づき、H26年～R5までに16橋の補修を行う。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	老朽化していく橋梁を予防的な修繕等により、トータル的な修繕費の縮減を図りつつ、道路網の安全性・信頼性を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (H27)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 橋りょう補修済箇所数(全28箇所)	1箇所	2箇所	3箇所	4箇所	6箇所	7箇所	5箇所	16箇所
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				29,600		26,730		30,700
内訳	国道支出金			13,680		13,269		11,700
	地方債			15,900		13,400		19,000
	その他							
	一般財源			20		61		0
人員(人工)				0.12		0.12		0.12
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				902		902		902
総事業費(=事業費+職員人件費)				30,502		27,632		31,602
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				4,357		3,947		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	引き続き、日々の安全管理や保全を推進する。
今後の動向・市民ニーズなど	平成24年12月に発生した笹子トンネルの天井板崩落事故や老朽化に伴う道路橋崩壊(H19アメリカ)など、道路施設による第三者被害を防止することが国からも求められている(国の重要施策)ため、事業の必要性や市民ニーズはあると考えている。

5 事務事業の評価

ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない 道路利用者の安全・安心な道路網の確保及び橋梁の長寿命化と予防保全的に補修などを行うことでコストの縮減を図られており、部分的に補修効果は発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」及び第42条「道路の維持管理又は修繕」により、道路管理者が行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 道路管理者として道路構造物の最低限必要な事業であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(都市事業担当)		
事務事業名	街路灯LED化事業	事業番号	12771
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input checked="" type="checkbox"/> 中間 <input type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	平成30年度に策定した個別施設計画に基づき、「街路灯LED化事業」を計画的に推進することにより、道路照明施設の設置灯数の維持、老朽化した灯具更新及びライフサイクルコストの低減が図られ、道路交通(夜間)における道路利用者や周辺住民の安心安全で快適な交通環境を確保する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	道路照明施設の設置灯数の維持、老朽化した灯具更新及びライフサイクルコストの低減が図られ、道路交通(夜間)における道路利用者や周辺住民の安心安全で快適な交通環境を確保する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 木柱街路灯建替え及び街路灯補修	80灯 56基	58灯 56基	-	-	-	-	80灯 56基	160灯 100基
2 街路灯LED照明更新数(全2,615基)	-	-	501基	1,013基	1,338基	1493基	780基	2,020基
3								
4								
事業費(=下記内訳計)			R4予算		R4決算		R5予算	
			30,000		29,821		29,000	
内訳	国道支出金							
	地方債		30,000		29,800		29,000	
	その他							
	一般財源		0		21		0	
人員(人工)			0.12		0.12		0.12	
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)			902		902		902	
総事業費(=事業費+職員人件費)			30,902		30,723		29,902	
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)			-		-			
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)			21		21			

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	計画とおり事業を推進中であり、現状とおり継続する。
今後の動向・市民ニーズなど	道路施設の老朽化による第三者被害の防止や夜間も安心・安全に道路利用できるものとして必要性が高く、日常的にも電球切れなどに関する市民からの通報も多い。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	老朽化した灯具更新及びライフサイクルコストの低減が図られており、道路交通(夜間)における道路利用者や周辺住民の安心安全で快適な交通環境の改善効果が発揮されている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 道路法16条「市町村道の管理」に基づき、道路管理者が新設・修繕などを行う必要があるため。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 現在の事業内容は、道路管理者として最低限必要な事業であるため。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 公共事業で工法や単価等の適正化が求められるため。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 区分して行う事が必要な事業のため。
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 道路管理者が行う事業のため。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	---

作成年月日

令和5年11月

別紙1

事務事業評価(中間評価)シート【令和4年度】

主管課名(担当名)	都市整備課(維持担当)		
事務事業名	除雪機械購入事業	事業番号	10193
重点プロジェクト	<input type="checkbox"/> 該当 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	2-9 道路・河川の整備と管理
	施策目標	広域交通ネットワークの形成と社会基盤の充実したまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	道路利用者
	対象者の今後の予想	同程度
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	冬期間における道路の降雪対策の充実	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	冬期間の安心安全な交通の確保と生活の利便性の向上	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値 (R3)	実績値					目標値 (R2)	目標値 (R7)
		H30	R1	R2	R3	R4		
1 除雪機械保有台数	7台	7台	7台	7台	7台	7台	7台	7台
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R4予算		R4決算		R5予算
				61,320		59,454		
内訳	国道支出金			30,810		4,824		
	地方債							
	その他			30,510		30,510		
	一般財源			0		24,120		0
人員(人工)				0.08		0.08		
職員人件費(=人員(人工)×7,513千円)				601		601		0
総事業費(=事業費+職員人件費)				61,921		60,055		0
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				8,846		8,579		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	計画とおり推進している。
今後の動向・市民ニーズなど	市民からは早く丁寧な除雪作業が求められていることもあり、老朽化した除雪機械を更新することで、作業の迅速化及び効率化が図られるとともに、修繕費等の軽減が期待できる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	冬期の安心安全な道路確保と生活の利便性が得られ、除雪対策強化として有効である。
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか(民間、NPO等)	除雪機械の更新であるため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	経過年数15年を目途とし、除雪機械の状況を確認しながら更新計画を立てている。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	除雪機械の更新は単価等の適正化が求められているため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	除雪機械の更新は社会資本整備総合交付金事業で実施しているため。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく(又は負担を見直す)可能性はありますか	冬期の安心安全な道路確保のため、市道・私道を合わせて除雪を実施していることから困難である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和5年11月